

平成25年度関東高等学校バスケットボール大会千葉県予選

会場

船橋アリーナ

2013/5/12

A コート					B コート								
A1	昭 和 学 院	104	女子準決勝		63	市 立 船 橋	B1	市 立 柏	81	女子順位決定戦		31	市 立 松 戸
			24 - 11	26 - 24						20 - 5	26 - 8		
			36 - 14	18 - 14						19 - 6	16 - 12		
			-	-						-	-		
			-	-						-	-		
市立船橋集中力を発揮しディフェンスから走り、3ポイントをがんばるが、総合力に勝る昭和学院が突き放す。						出だしから柏のディフェンスに松戸が攻めあぐみ、勢いの止まらない柏が一気に突き放す。メンバーを代えても手堅いディフェンスから走る展開が成功し大量リードのまま勝利した。							
A2	市 立 船 橋	92	男子準決勝		41	八 千 代 松 陰	B2	学 館 浦 安	71	男子順位決定戦		101	東 海 大 浦 安
			25 - 14	21 - 11						16 - 26	14 - 40		
			27 - 7	19 - 9						23 - 20	18 - 15		
			-	-						-	-		
			-	-						-	-		
序盤から自在に加点する船橋。松陰も食らいついていくが徐々に差が開く展開。船橋、交代しても勢いが止まらずさらに点差を広げ大勝。						インサイドの差が点差につながる形となった。展開して加点する学浦だが、2Qで一気に差を広げられる。学浦、プレスで巻き返しを図るも東海が突き放し勝利。							
A3	昭 和 学 院	98	女子決勝		67	千 経 大 附	B3	市 立 柏	92	女子5位決定戦		68	習 志 野
			26 - 11	30 - 23						26 - 22	23 - 15		
			17 - 16	25 - 17						19 - 13	24 - 18		
			-	-						-	-		
			-	-						-	-		
序盤から得点力を見せつける昭和学院。中盤から自分達のペースを掴んだ経済だが、主導権を握ることはできない。大量リードを保った昭和学院が決勝戦を制し頂点に立った。						丁寧な攻めで着いて行く習志野に対しパスワークから外角、ドライブと多彩な攻めで突き放す。各ピリオド詰め切れぬ差が最終的に大差となった。関東大会出場権最後の一席を市立柏が手中におさめた。							
A4	市 立 船 橋	107	男子決勝		69	柏 日 体	B4	東 海 大 浦 安	98	男子5位決定戦		65	市 立 松 戸
			32 - 14	19 - 19						28 - 11	25 - 13		
			30 - 16	26 - 20						20 - 20	25 - 21		
			-	-						-	-		
			-	-						-	-		
市立船橋がスタートダッシュ。中盤落ち着きを取り戻した日体だが、後半初め再び船橋の猛攻。一気に突き放し完全に主導権を握った船橋が大量リードのまま勝利。						高さ、当たりの強さで東海が一步リード。徐々にではあるが確実に差が開き中盤で主導権を握るとそのままリードを保ったまま東海大浦安が勝利。							

C コート						D コート									
C1	女子準決勝					D1	女子順位決定戦								
	千葉経大附	68	17	-	10		66	千葉英和	幕張総合	69	16	-	21	79	習志野
			14	-	14						18	-	19		
			22	-	16						24	-	20		
			15	-	26						11	-	19		
-	-	-	-	-	-										
手堅いディフェンスから切り返して経済が主導権を握る。終盤守りに入った経済に対し英和が巻き返しを図るが、逃げ切った経済の勝利。						終盤まで一進一退の攻防。力比べの好試合であったが勝負所で手堅く加点した習志野が接戦を制し、関東大会出場をかけた5位決定戦に駒を進めた。									
C2	男子準決勝					D2	男子順位決定戦								
	柏日体	94	19	-	21		69	幕張総合	市立松戸	81	21	-	26	59	拓大紅陵
			24	-	12						22	-	11		
			27	-	15						21	-	12		
			24	-	21						17	-	10		
-	-	-	-	-	-										
制空権を握った日体が徐々に差を広げる展開。インサイドをしっかり守りに行く幕張だが、リズムを掴んだ日体のシュートがよく決まり中盤で勝負を決める形となった。						序盤は五分の展開。2Qから松戸はゾーンプレス・ゾーンを機能させ一気に突き放す。拓大はゾーンを崩せずリズムを掴めない。セーフティーリードを保った松戸が勝利した。									
C3	女子3位決定戦					D3	女子7位決定戦								
	市立船橋	73	22	-	34		106	千葉英和	市立松戸	56	17	-	13	71	幕張総合
			18	-	19						8	-	20		
			15	-	26						16	-	16		
			18	-	27						15	-	22		
-	-	-	-	-	-										
堅いディフェンスから展開する英和が多彩な攻めでじわじわとリードを広げる。自分たちのスタイルを貫き追いかける船橋だが、主導権を握ることができず、英和が勝利した。						序盤松戸のペースで始まるが、2Qから幕張がディフェンスを変化させプレッシャーをかけると形勢逆転。中盤、松戸がペースを取り戻すが、圧力をかけ続けた幕張が主導権を握り勝利。									
C4	男子3位決定戦					D4	男子7位決定戦								
	八千代松陰	58	14	-	21		90	幕張総合	学館浦安	51	17	-	22	68	拓大紅陵
			11	-	23						13	-	13		
			15	-	22						13	-	17		
			18	-	24						8	-	16		
-	-	-	-	-	-										
一気には差がつかないが要所の競り合いで幕張が着実にリード。松陰も正面から戦いに行くが力比べは幕張に軍配。3位決定戦を制した。						力と力のぶつかり合い。わずかの差を学浦が追いかける展開。終盤、勝負どころで差が開いたところで逆転を狙い仕掛けに行った学浦を拓大が突き放し勝利。関東大会出場権最後の一席を手中におさめた。									